

5歳児保育指導案

1 幼児の実態と教師の願い（省略）

2 期のねらいと内容（9月～10月）

- 友達と目的に向かって遊びに取り組む中で、一緒に活動する喜びや充実感を味わう。
- 友達と思いや考えを出し合って遊びを進めていくことを楽しむ。
 - ・様々な運動遊びに興味をもち、力いっぱい体を動かしたり競い合ったりする楽しさを味わう。
 - ・身近な虫や植物、空などの変化に気付き、季節の移り変わりを感じながら遊ぶ。
 - ・友達と力を合わせたり、思いや考えを伝え合ったりしながら、遊びや生活を進める。
 - ・相手の気持ちを考えながら話したり聞こうとしたりする。

3 週のねらいと内容（10月25日～29日）

- 友達と共通の目的に向かって遊びに取り組み、共に活動する満足感や充実感を味わう。
- 身近な秋の自然に興味や関心をもち、触れたり、収穫したり、遊びに取り入れたりして楽しむ。
 - ・自信をもって自分の力を発揮し、友達と一緒にやり遂げる楽しさを味わう。
 - ・友達同士でイメージを共有し、役割分担をしたり、協力したりして遊びを進める。
 - ・遊びに必要なものを自分たちで考えて準備したり、力を合わせて片付けたりする。
 - ・自然物やいろいろな材料を使い、工夫して作ったり、飾ったりする。

4 本日のねらいと指導計画

ねらい

- 友達と共通の目的に向かって遊ぶ中で、互いに思いや考えを伝え合いながら遊ぶ喜びや充実感を味わう。
- 身近にある素材や自然物などを使い、試したり工夫したりしながら遊ぶことを楽しむ。
- ◎自分の思いを言葉で表現し、友達や教師と関わり合いながら遊ぶ楽しさを味わう。

時刻	予想される幼児の生活・内容	指導の要点と環境構成
8:30	<ul style="list-style-type: none"> ○登園する。 <ul style="list-style-type: none"> ・教師や友達と挨拶を交わす。 ○登園時の活動をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・持ち物の始末をする。 ○当番活動をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・欠席者の報告をする。 ・親しみの気持ちをもって飼育動物や栽培物の世話をする。 ○自ら選んだ遊びをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・友達と誘い合い、遊びに必要な物を準備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○幼児一人一人と挨拶や会話を交わしながら温かく迎え、心身の状態を把握するとともに、目的をもって登園している姿を受け止め支えていく。 ○親しみを込めて飼育動物に声を掛けたり世話をしたりする姿や、様々な植物に関心をもちながら水やりをする様子を認めていく。 ○幼児が目的をもって遊ぶ姿や友達と誘い合って遊びの場を整えようとする様子を認め、支えながら、遊びの中で充実感や満足感を味わうことができるようにしていく。 ○ゆったりと遊ぶ中で、園庭の木々や植物、空の変化などから季節の移り変わりを感じている様子に共感し、受け止めていく。 ◎教師も一緒に遊びながら、友達とのつながりをもつことができるよう、一人一人の思いを代弁した

<p>10 : 20</p>	<p>体を動かして遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドッジボールや鬼遊び等でルールを守ったり確認し合ったりしながら遊ぶ。 <p>リズム遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に音楽に合わせ、リズムにのって体を動かすことを楽しむ。 <p>秋の自然物を使って遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な素材や秋の自然物を組み合わせながら表現することを楽しむ。 ・友達と一緒に考えを出し合いながら、自然物を使って遊ぶ。 <p>ごっこ遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の発想を表現したり、互いに思いや考えを伝え合いイメージを共有したりしながら遊ぶ。 <p>○片付けをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明日の遊びに期待感をもちながら友達と協力して片付ける。 <p>○学級での活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日の園生活について振り返る。 ・歌を歌う。 「地球はみんなのものなんだ」 ・リズムに合わせてゲーム遊びをする。 「トントンイエーイ」 <p>○降園時の活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・降園準備をする。 	<p>り友達の気持ちを伝えたりしていく。</p> <p>○幼児同士がルールを再確認したり遊びに必要なルールを新しくつくろうとしたりする様子を認めるとともに、競い合う楽しさや自分たちで遊びを進めていくおもしろさが味わえるようにする。</p> <p>○友達と気持ちを合わせ、かけ声を掛けたり伸び伸びと表現したりする様子を認め、共に場を盛りあげながら、友達とのつながりが感じられるようにしていく。</p> <p>○表現のイメージが広がるよう、様々な素材や自然物を用意し、自分で材料を選ぶことができるようにしておく。</p> <p>○丁寧に作っている姿や、友達が工夫している点に気づき、認め合う様子を大切にし、作る楽しさがより感じられるようにしていく。</p> <p>○友達とイメージを共有し、互いに思いや考えを伝え合っていく様子を見守りながら幼児のひらめきを言葉にして他の幼児に知らせたり、遊びのイメージが実現するよう必要に応じてヒントを投げ掛けたりしていく。</p> <p>○明日への遊びに期待がもてるよう言葉を掛けながら片付けるとともに、協力して場をきれいにする心地よさや力を合わせることの大切さが感じられるように認めていく。</p> <p>◎前もって片付けの時間を知らせ、見通しをもって気持ちの切り替えができるようにする。</p> <p>○幼児一人一人の思いを受け止め共感しながら、様々な遊びへの興味や意欲を高めたり友達のよさに気付いたりする機会になるようにしていく。</p> <p>○気持ちを合わせて歌う心地よさが感じられるよう、心を込めて伴奏したり共に歌ったりする。</p> <p>○友達の存在を意識し、一緒に遊ぶ楽しさを味わうことができるよう雰囲気づくりをしたり、リズムにのりながら気持ちを合わせて遊ぶおもしろさを感じられるよう援助の工夫をしたりしていく。</p> <p>◎落ち着いた気持ちで活動に参加できるよう適切な距離をとりながら援助し、友達と関わる楽しさが感じられるよう声を掛けていく。</p> <p>○ゆったりとした雰囲気の中で、翌日の予定を知らせ、明日の活動に期待感をもって降園できるようにする。</p>
----------------	---	--

11 : 20	○降園する。	○幼児一人一人と丁寧に挨拶を交わし，保護者に今日の出来事や連絡事項などを伝える。
評 価	<p>(幼児の育ちを捉える視点)</p> <p>○友達と同じ目的に向かって遊び，互いに思いや考えを伝え合って楽しむことができたか。</p> <p>○様々な素材や材料等を使って，試したり工夫したりしながら遊ぶ楽しさを味わうことができたか。</p> <p>◎自分の思いを言葉で表現し，友達と関わり合いながら遊びを楽しむことができたか。</p> <p>(自らの保育を振り返る視点)</p> <p>○幼児同士が共通の目的に向かって遊ぶ姿や，互いに思いや考えを伝え合う様子を支えるための援助ができたか。</p> <p>○幼児が試したり工夫したりしながら遊ぶために，十分な準備や環境構成ができたか。</p> <p>◎友達や教師と関わり合い，つながりを感じながら遊ぶ楽しさが味わえるよう幼児一人一人に応じた援助ができたか。</p>	

※ ◎は特別支援学級のねらい・指導の要点と環境構成・評価